

開催日時 2017年 9月 6日(水)～9月 8日(金)
主催 特定非営利活動法人デジタル・フォレンジック研究会
会場 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター(東京都新宿区) 他



レクチャーを主とする通常コースと実機、実ソフトを操作する簡易トレーニングコースがあります。

ご興味をお持ちの方は、是非ご参加下さい！

各コース受講の際に前提とされる知識や条件等につきましては、WEBサイトに掲載しております。ご確認ください。

開催概要 (日時・会場) ※各コース内容は裏面をご覧ください

9月6日 (水)	簡易	10:00～12:30	Uコース 定員10名 会場:大阪駅前第4ビル内会議室 ※詳細は後日決定 (大阪)
		14:00～16:30	Vコース 定員10名 会場:大阪駅前第4ビル内会議室 ※詳細は後日決定 (大阪)
		10:00～17:00	Wコース 定員10名 会場:株式会社FRONTEO トレーニングルーム (品川)
		09:30～16:30	Xコース 定員15名 会場:東芝OAコンサルタント 浜松町会場 (浜松町・大門)
9月7日 (木)	通常	09:30～12:30	Aコース / Bコース / Cコース / Dコース
		13:30～16:30	Eコース / Fコース / Gコース / Hコース
通常コース会場: TKP市ヶ谷カンファレンスセンター (TEL:03-5227-6911) 〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町8番地 JR総武線 市ヶ谷駅 徒歩2分			
	簡易	09:30～16:30	Yコース 定員15名 会場:東芝OAコンサルタント 浜松町会場 (浜松町・大門)
9月8日 (金)	通常	09:30～12:30	Iコース / Jコース / Kコース / Lコース
		13:30～16:30	Mコース / Nコース / Oコース / Pコース
	通常コース会場: TKP市ヶ谷カンファレンスセンター (TEL:03-5227-6911) 〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町8番地 JR総武線 市ヶ谷駅 徒歩2分		
	簡易	10:00～17:00	Zコース 定員16名 会場:赤坂T-Front (赤坂)

受講費

◆通常コース	◇簡易トレーニングコース		
IDF会員	¥3,000- / コース	Uコース	¥23,000- / 名 X、Yコース ¥50,000- / 名
JASA・JNSA・DRAJ会員	¥5,000- / コース	Vコース	¥28,000- / 名 Zコース ¥59,000- / 名
一般	¥7,000- / コース	Wコース	¥50,000- / 名

お申込み

申込方法 WEBフォーム : 当研究会WEBサイトにごございます「受講申込フォーム」よりお申込み下さい。
<https://digitalforensic.jp/lecture-7>

FAX : 当研究会WEBサイトより「受講申込用紙」をダウンロードして頂き、必要事項をご記入の上、事務局までお送り下さい。

申込締切 2017年 8月 25日 (金)

お問合せ 特定非営利活動法人 デジタル・フォレンジック研究会 事務局
 E-Mail : info@digitalforensic.jp WEBサイト : <https://digitalforensic.jp/>
 TEL : 03-5420-1805 FAX : 03-5420-3634

通常コース内容

会場: TKP市ヶ谷カンファレンスセンター

<p>A・M</p> <p>EnCaseを活用した統合型フォレンジック解析 (株)フォーカスシステムズ</p> <p>Guidance Software社製EnCaseシリーズの概要と当製品を用いた基礎的なフォレンジック解析の手順及び手法をご紹介します。併せて遠隔地からネットワーク経由で解析する手法も説明致します。</p>	<p>B</p> <p>ダークウェブのマーケット NPOデジタル・フォレンジック研究会 松本 隆</p> <p>ダークウェブに存在するマーケットプレイスやコミュニティについて長年観察を続けてきた講師がダークマーケット独特の文化や現状についてお話しします。</p>
<p>C</p> <p>人工知能による電子メール監査手法 (株)FRONTEO</p> <p>価格談合・贈賄・キックバック等の不正は、組織内で監査することで未然にリスクの発見が可能です。自社開発の人工知能を搭載した「KIBIT Email Auditor」を使った電子メール監査手法を、事例を交えてご紹介いたします。</p>	<p>D</p> <p>事故初期対応の基本 (株)ブロードバンドセキュリティ</p> <p>インシデント発生時に極めて重要である、初期対応においてデジタル・フォレンジックの観点における要点と運用上のポイントを解説します。</p>
<p>E</p> <p>初級: 携帯電話データの解析手法 サン電子(株)</p> <p>Cellebrite UFED およびその周辺ソフトウェアを用いた携帯電話データの解析手法と実用例をご説明いたします。Cellebrite APAC(シンガポール)から講師を招き、通訳を介しての説明となります。UFEDの効率的な使い方や便利なツール等、初級編となります。</p>	<p>F</p> <p>AOS画像解析フォレンジックの動画復元と画像鮮明化の解説 AOSリーガルテック(株)</p> <p>本コースではAOSの画像解析フォレンジックツールを用いて防犯カメラやドライブレコーダーで撮られた動画データのフレーム復元技術と画像の鮮明化技術について初心者にも解りやすく解説、実演します。</p>
<p>G・K</p> <p>インシデント発生時における実践的証拠保全手法 (株)FRONTEO</p> <p>フォレンジック調査において重要性の高い証拠保全作業について、インシデント発生後の適切な初動対応や注意点を紹介します。また、HDDデュプリケーター「Image MASter Solo-4 G3」を用い、実演を交えたHDDデータの証拠保全手法をご説明します。</p>	<p>H</p> <p>X-WaysForensicsによるWindowsフォレンジック入門 (株)ディアイティ</p> <p>X-Ways Forensicsの紹介と本製品を使用したWindowsマシンのフォレンジック調査要領を説明致します。</p>
<p>I</p> <p>中級: Cellebrite UFED Analytics サン電子(株)</p> <p>新サービス【Cellebrite UFED Analytics】による携帯電話データの解析手法と実用例をご説明いたします。Cellebrite APAC(シンガポール)から講師を招き、通訳を介しての説明となります。抽出した携帯端末データをより有効にお使いいただくためのコツをご紹介します中級編となります。</p>	<p>J</p> <p>サイバー攻撃におけるデジタル・フォレンジックの役割 NPOデジタル・フォレンジック研究会 北條 孝佳</p> <p>元警察庁技官で現在弁護士の間から見た、サイバー攻撃が発生した際に行われる警察や民間業者のデジタル・フォレンジックが、どのような役割を果たすのか、どのような点に注意すべきかについてお話いたします。</p>
<p>L</p> <p>変わる保全対象、仮想化、半導体ストレージへの備え (株)くまなんピーシーネット</p> <p>HDDレスパソコンの保全事情と対応、防犯カメラのフォレンジック、近年のNASやサーバーなどにみられる仮想環境の証拠保全、半導体ストレージへどのように対応していくべきか実践を交えた講演を予定しています。</p>	<p>N</p> <p>AndrExとフォレンジックサービスによるモバイルフォレンジックの基礎習得 AOSリーガルテック(株)</p> <p>AOS AndrEx(アンドレックス)によるAndroidスマートフォンからの通常データ抽出、Excelへの展開の説明・実演および捜査機関向けAOSモバイルフォレンジックサービスの紹介を致します。</p>
<p>O</p> <p>複数拠点間での人工知能を使った解析ノウハウの共有手法 (株)FRONTEO</p> <p>人工知能搭載データ解析ツール「Lit i View XAMINER」を用いたメール等の大量電子データの解析ノウハウを複数拠点間で共有する手法をご紹介します。</p>	<p>P</p> <p>精密化する保全対象、スマートフォンの保全限界に挑む (株)くまなんピーシーネット</p> <p>大容量化していく半導体メモリや精密な電子回路の端末を保全するため、マイクロソルダリング技術、チップオフ技術などIoT時代を目前に今後どのように対応していくべきか、実践を交えた講演を予定しています。</p>

☆前提とする受講対象者、知識等の詳細をWEBサイトにて掲載しております。何卒ご確認下さいようお願い致します。

簡易トレーニングコース内容

※会場はコースにより異なります。詳細はWEBサイトにてご確認ください。

U	デジタル・フォレンジックってなに？ 基礎用語を理解するための初心者向け体験入門 大阪データ復旧(株) 証拠保全の体験を通して、解析の基礎となるイメージファイル、ハッシュ値、バイナリデータ等について理解を深めます。そして、ニュースでも話題の“削除された文書データの復元”をテーマに、実際に削除したファイルを各自パソコンで復元に挑戦します。
V	HDDの完全消去が不可能な理由をハンズオンで探る 大阪データ復旧(株) 「証拠保全先媒体のデータ抹消に関する報告書(2016年4月公開)」に記載されている、HDDの“抹消出来ない領域(P.10)”の実体を認識すべく、HDDのファームウェアに各自アクセスし、総物理セクタ数を表計算ソフトで算出することで、消去処理が及ばない余剰データ領域の存在を把握します。 注:本コースは余剰領域にデータを隠す技術的手順を教授することは目的としておりません。
W	SNSアプリを対象としたモバイル端末の高度な解析手法 (株)FRONTEO モバイル端末が普及すると共に、犯罪の手がかりがモバイル端末のSNSアプリの中に眠っているケースが増加しています。本コースでは、モバイル端末の取り扱い手法とその注意点をMSAB Office(旧XRY)を使ってご紹介します。SNSアプリを含むモバイル端末データの簡易的かつ高度な解析手法をご説明します。
X・Y	ファイナルフォレンジック 基礎研修 1日コース AOSリーガルテック(株) ファイナルフォレンジックを使用する際の基礎的知識の説明から、基本的な使用方法(データの復元・分類、データの検索、メールデータの復元、システムレジストリの解析等)についてPCを使用した実習を行います。
Z	ハッキング入門 ～攻撃者視点で思考できるホワイトハッカー入門コース～ ストーンビートセキュリティ(株) セキュリティ対策を考える上で、攻撃者の思考や手口に対する理解は欠かせません。ターゲットシステムの偵察行為からシステムの脆弱性探索、システムへの侵入、情報探索など、実際に発生しているハッキングの手口や技術を実践的な演習を通して学習します。

☆前提とする受講対象者、知識等の詳細をWEBサイトにて掲載しております。何卒ご確認くださいませようお願い致します。